



3月13日、大滝中学校で最後の卒業式が行われました。多くの来賓や保護者が見守るなか、3人の卒業生が、先生方や後輩たちから激励と感謝の言葉を受けて、思い出と新たな希望を胸に羽ばたいていきました。

地域に愛された大滝中学校は3月31日をもって、68年の長い歴史に幕を下ろしました。

日ごろの活動の成果を発揮



2月20日、行田市教育文化センターで、第15回交通安全教育技能コンクールが開催され、吉田交通安全母の会会長の長島智美さん、副会長の石野幸子さんが小鹿野チームとして参加しました。県北地域10チーム中、3位に入賞し、小鹿野警察署長から感謝状が贈呈されました。

秩父産の木が香る新しい体育館が完成



大田小学校の新しい体育館が完成し、3月24日、竣工記念式典が行われました。鉄筋コンクリート造平屋建ての体育館には、アリーナの内部や外

壁の一部等に秩父地域産木材が積極的に使用されていて、木の温もりを感じられる造りとなっています。

ちちぶ トピックス

庖丁人が魅せる妙技



3月22日、秩父神社擲の間で、平安時代から伝わる伝統儀式である「四條流庖丁儀式」が行われました。会場が緊張感に満ち、厳粛な雰囲気に包まれるなか、「龍門之鯉」と「大鯉」という2つの切り方が披露され、庖丁人は伝統的な型にならって、庖丁と真魚箸のみで鯉をていねいにさばき、形を整えていました。

ひな壇におひなさまを飾ったよ!



3月3日、荒川幼稚園で牛乳パックを使って作ったおひなさまを飾り、おひな祭り会を開きました。「かわいいね」と園児の歓声があがっていました。園児たちは、「うれしいひなまつり」を歌ったり、ゲームをしたりして桃の節句を祝いました。

畜産業を通して、日本とフィリピンの架け橋に



3月30日から2年間、芝領一さん(上町)が、青年海外協力隊としてフィリピンに派遣されています。大学で畜産学を専攻した経験を生かして、現地では家畜飼育の仕事に携わります。畜産業の効率化に取り組み、牛の頭数や牛乳の生産量を増やすことなどに努めていきたい、とのこと。ご活躍を期待しています。